

第18回 日本保育園保健学会

プログラム・抄録集

The 18th. Annual meeting of The Japan Society

地域が支える保育保健
—今、保育園でできること！—



日時：2012年**10月27**日(土)・**28**日(日)

会場：**日本教育会館一ツ橋ホール**

第18回
日本保育園保健学会

地域が支える保育保健

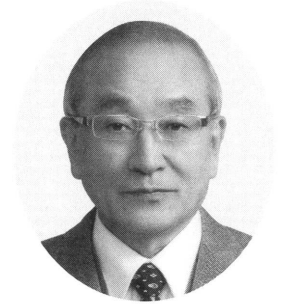
—今、保育園でできること！—

2012 東京

会頭 遠藤 郁夫

(一般社団法人 日本保育園保健協議会 会長)

ご挨拶



第18回日本保育園保健学会 会頭 遠藤 郁夫

平成21年度より新しい保育所保育指針のもと保育園における健康および安全に対する取り組みが大きく変わってきました。そして保育保健のさらなる質の向上をめざし、感染症対策ガイドラインが出され、ついでアレルギー対応ガイドラインが発表されました。

これらのガイドラインは保育保健に医療の色を濃くし、特にアレルギー対応ガイドラインでは、食物アレルギーの問題が中心となり、これらの対応を安全に行うためには、地域の専門家たちの支援なしには考えられないものとなってきております。

そこで、第18回日本保育園保健学会のメインテーマを“地域が支える保育保健”として、これからの保育保健を支える基盤をいかに整えるか、多くの皆様のご意見を聞きたいと考えております。

これからの保育保健は、保育保健の専門職が保育園の中でそれぞれの専門性を十二分に発揮していかなければ、その質の向上は望めないのです。

そのためには、まず地域の専門家を含む市民の支援体制のもと、保育指針に示される通り、組織的に計画性を持って子どもたちの健康および安全対策が運営されるための環境整備を急ぎたいと考えています。

日程表

10月27日（第1日目）						
第1会場（一ツ橋ホール）	807	第2会場（801～804）	第3会場（805・806）	809	810	喜山
3階	8階	8階	8階	8階	8階	9階
		—	—	来賓室 シンポジウム 打合せ室	本部 スタッフ 控室	—
		—	—			—
基調講演 座長 小川 實 14時～15時	クローク	—	—			—
シンポジウムⅠ 座長 平岩幹男 並木由美江 15時～17時		—	—			—
特別講演 座長 三浦義孝 17時～17時40分		—	—			—
—		—	—	交流会 18時～20時	交流会 クローク 17時30分～ 20時00分	

10月28日（第2日目）					
第1会場（一ツ橋ホール）	807	第2会場（801～804）	第3会場（805・806）	809	810
3階	8階	8階	8階	8階	8階
一般演題 看護師 NO. 1～4 座長 井口幸子 間庭幸子 9時～9時40分	クローク 8時30分～ 16時	一般演題 研修・実習・子育て NO. 12～15 座長 菊地恵子 野原八千代 9時～9時38分	AED講習会 (A) 9時～ (B) 9時35分～	来賓室 シンポジウム 公開講座 打合せ室	本部 スタッフ 控室
一般演題 感染症・予防接種(1) NO. 5～8 座長 伊藤清嗣 山崎トヨ 9時40分～10時20分		一般演題 園医・虐待 NO. 16～19 座長 小川恵美 阿部博紀 9時38分～10時16分	教育講演 座長 北野久美 10時10分 ～10時55分		
一般演題 感染症・予防接種(2) NO. 9～11 座長 宮崎博子 中島夏樹 9時～10時50分		一般演題 発達障害ほか NO. 20～23 座長 阿久澤幸子 赤塚 章 10時16分～10時54分			
会頭講演 座長 高橋系一 11時～12時					
ランチョンセミナー1. 座長 有益 修 12時～13時10分		ランチョンセミナー2. 座長 羽室俊子 12時～13時10分			
会員活動報告会 13時10分～14時					
シンポジウムⅡ 座長 和田紀之 佐藤直子 14時～16時		エビベン講習会 司会 山梨優佳 14時～14時30分			
		公開講演会 座長 児玉浩子 14時30分～16時			
閉会式16時～16時10分					

講演・シンポジウム・セミナー・講習会 ご案内

- ・ **会頭講演**：「地域が支える保育保健への期待—これからの園医—」
座長 高橋 系一 28日午前11時 第1会場
遠藤 郁夫（第18回日本保育園保健学会 会頭）

- ・ **基調講演**：「わが国の小児保健・医療と保育」
座長 小川 實 27日午後2時 第1会場
五十嵐 隆（独立行政法人国立成育医療研究センター 総長）

- ・ **特別講演**：「保育行政の課題と展望」 座長 三浦 義孝 27日午後5時 第1会場
橋本 泰宏（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課長）

- ・ **教育講演**：「協議会の事故予防・安全対策」
座長 北野 久美 28日午前10時10分 第3会場
—インシデントアクシデントシステムの現状—
帆足 英一（日本保育園保健協議会 事故予防・安全対策委員長）

- ・ **シンポジウムⅠ 「発達障害の理解・援助と保育保健」**
座長 平岩 幹男 並木 由美江 27日午後3時 第1会場
 1. 「発達障害の考え方と対応の基本」
平岩 幹男（Rabbit Developmental Research）
 2. 「小さなできるをもっと大きく」—自閉症の療育の実際—
舩永 理早（行動コンサルタント）
 3. 「発達障害を抱える子どもの就学準備と学校生活」
長谷川博之（特定非営利法人埼玉教育技術研究所）
 4. 「保育現場で気になる子への関わり」
並木由美江（越谷市立増林保育所・看護師）

- ・ **シンポジウムⅡ 「感染症対策と地域連携」**
座長 和田 紀之 佐藤 直子 28日午後2時 第1会場
 1. 「保育園の感染症対策」—地域の子どもたちは地域が守る—
和田 紀之（感染症対策副委員長・医師）
 2. 「集団保育と予防接種の重要性」—地域で予防接種率を上げるためには—
多屋 馨子（国立感染症研究所感染症情報センター）
 3. 「協議会のインシデント・アクシデントからみた感染症の特徴と防止策」
藤城富美子（感染症対策委員長・看護師）

・公開講座 「保育所における食を考える」

—保育所における食事の提供ガイドラインの意図—

座長 児玉 浩子 28日午後2時30分 第2会場

1. 「子どもの食は、今」

堤 ちはる（日本こども家庭研究所母子保健研究部 栄養担当部長）

2. 「口の育ちからみた食」

井上美津子（昭和大学歯学部小児成育歯科学講座 教授）

3. 指定発言

丸山裕美子（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育指導専門官）

・ランチョンセミナー（生涯研修プログラム）

28日正午 第1会場

1. 「わかりやすく解説します！

保育者が知っておくべき予防接種最新情報」 共催：第一三共株式会社

サノフィパスツール株式会社

座長 有益 修

石和田稔彦（なるひこ）

（千葉大学医学部附属病院 感染症管理治療部千葉大小児科）

2. 「知って欲しい口腔保健の最新情報」

座長 羽室俊子 28日第2会場

朝田 芳信（鶴見大学歯学部小児歯科学講座 教授）

・講習1 AEDの使用方法（講義・実習 30分×2組）

受付：事前受付+学会1日目（27日）先着50名

実施：学会2日目 28日・午前9時 ・午前9時35分 第3会場

参加費：無料

・講習2 エピペンの使用方法（講義・実習 30分）

講師 横井 透（横井内科小児科医院）

座長 山梨優佳

受付：事前受付+学会1日目（27日）先着300名

実施：学会2日目 28日午後2時 第2会場

参加費：無料

第18回日本保育園保健学会プログラム 一覧

第1日目 平成24年10月27日（土）

- 13：00 受付開始
- 13：45～14：00 開会式
- 14：00～15：00 基調講演「わが国の小児保健・医療と保育」 第1会場
五十嵐 隆（独立行政法人国立成育医療研究センター 総長）
- 15：00～17：00 シンポジウム I 「発達障害の理解・援助と保育保健」 第1会場
1. 「発達障害の考え方と対応の基本」
平岩 幹男（Rabbit Developmental Research）
 2. 「小さなできるをもっと大きく」—自閉症の療育の実際—
舩永 理早（行動コンサルタント）
 3. 「発達障害を抱える子どもの就学準備と学校生活」
長谷川博之（特定非営利法人埼玉教育技術研究所）
 4. 「保育現場で気になる子への関わり」
並木由美江（越谷市立増林保育所・看護師）
- 17：00～17：40 特別講演「保育行政の課題と展望」 第1会場
橋本 泰宏（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課長）
- 18：00～20：00 交流会 レストラン喜山

第2日目 平成24年10月28日（日）

- 8：30 開場
- 9：00～ 一般演題 第1会場
- 1 看護師 9時00分～9時40分
座長 井口幸子（東京・看護師）、間庭幸子（埼玉・園長）
1. 保育所看護職の活動の課題に関する文献研究
○上松恵子（目白大学看護学） 他
 2. 保育園での看護師の必要性について
—巡回訪問時の業務内容4年間分を分析して（経過報告）—
○佐野芳美（静岡市保健福祉子ども局子ども青少年部保育課） 他
 3. 小児看護学実習における学習効果
～保育園実習終了後病院施設実習を終えて～
○松野ゆかり（平成医療短期大学看護学科） 他

4. タイムスタディによる保育園看護師の業務現状調査
○羽室 俊子（元・星の子保育園）他
- 2 感染症・予防接種 9時40分～10時20分**
座長 伊藤 清嗣（新潟・園長）、山崎トヨ（栃木・医師）
5. 2011/2012年シーズンの川崎市全公立保育園児のインフルエンザワクチン接種とその発症について
○中島 夏樹（川崎市医師会保育園医部会）他
6. 保育園における感染症対策の検討
—園におけるワクチン投与の把握と勧奨の現状—
○飯塚 進（札幌市乳幼児園医協議会）他
7. 金沢市における「保育園サーベイランス事業」の展開
○越田 理恵（金沢市教育プラザ富樫）他
8. 保育園における健康管理、予防接種推進に関するアンケート調査
○吾田富士子（北海道保育園保健協議会 藤女子大学）他
- 3 感染症・予防接種 10時20分～10時50分**
座長 宮崎 博子（東京・看護師）、中島夏樹（神奈川・医師）
9. こどもクリニックにおける予防接種について考える（その2）
—定期接種と任意接種—
○雨甲斐 瞳（まつだ こども クリニック）他
10. 予防接種講演会を通してアンケート調査を元に保護者の考えを探る
○兒玉有希子（まつだ こども クリニック）他
11. 広島市内保育園と幼稚園の感染症罹患および予防接種の現状
○永田 忠（広島市医師会学校医部会 医療法人社団 ながたこどもクリニック）

9：00～

一般演題

第2会場

- 4 研修・実習・子育て 9時00分～9時38分**
座長 菊地 恵子（東京・園長）、野原八千代（千葉・教育）
12. 幼児期の集団生活の場における「支えられた思い」と「支えてほしい思い」
～導尿を必要とする二分脊椎症の子どもをもつ母親の場合～
○古城 恵子（豊島区立南長崎第一保育園）他
13. 保健職による保育中の子どものけがや急病時の対応研修の実践報告
○山川千賀子（社会福祉法人東保育会 中島ゆうし保育園）他

14. 子育て環境と食物アレルギーの関連を考える
—保育所、幼稚園の実態調査からの提言—
○沼野みえ子（新潟県立大学 子ども学科）
15. 看護学生が絵本の読み聞かせを通して学ぶ子どもの発達
—保育所実習を通して—
○吉川 未桜（福岡県立大学看護学部）他
- 5 園医・虐待 9時38分～10時16分**
座長 小川 恵美（東京・副園長）、阿部博紀（千葉・医師）
16. 子ども虐待、子育てに関する養育者へのアンケート（意識調査）について
○西 美和（広島県医師会 次世代育成推進部会）
17. 子どもの病気やけがに関連した生活要因の分析
○村松 十和（摂南大学 看護学部）
18. 保育所と園医との関わり（1）
—アンケート調査からみた園医連携—
○小池はるか（高田短期大学）他
19. 保育所と園医との関わり（2）
—保育所と園医との連携の課題—
○梶 美保（中部大学）他
- 6 発達障害ほか 10時16分～10時54分**
座長 阿久澤幸子（群馬・園長）、赤塚 章（千葉・医師）
20. 保育園・幼稚園における発達障害児に関する実態調査について
○神野 博行（ゆりかご保育園）他
21. 保育と療育の連携で取り組む発達障害児の支援
—保育園との連携—
○八木しおり
（広島県立障害者療育支援センター わかば療育園）他
22. 保育園における特別支援 —重度知的障がい児の保育と課題—
○松尾 裕子（作陽保育園）他
23. 保育現場における感染症蔓延を防ぐ要因について
—保育者の保健学的な行動からの検討—
○鈴木美枝子（玉川大学教育学部乳幼児発達学科）

- 9：00～10：10 **講習会 1 AEDの使用法**（講義・実習 30分×2組）
 受付：事前受付+学会1日目（27日）先着60名
 実施：学会2日目 28日（A）9：00～9：30
 （B）9：35～10：05
 参加費：無料
- 10：10～10：50 **教育講演「協議会の事故予防・安全対策**
—インシデントアクシデントシステムの現状」 第3会場
 帆足 英一（日本保育園保健協議会 事故予防・安全対策委員長）
- 11：00～12：00 **会頭講演「地域が支える保育保健への期待**
—これからの園医— 第1会場
 遠藤 郁夫（第18回日本保育園保健学会 会頭）
- 12：00～13：00 **ランチオンセミナー（生涯研修プログラム）** 第1会場
 1. 「わかりやすく解説します！保育者が知っておくべき予防接種最新
 情報」共催：第一三共株式会社 サノフィパスツール株式会社
 石和田稔彦（なるひこ）
 （千葉大学医学部附属病院 感染症管理治療部千葉大小児科）
2. 「知って欲しい口腔保健の最新情報」 第2会場
 朝田 芳信（鶴見大学歯学部小児歯科学講座 教授）
- 13：10～14：00 **会員活動報告会** 第1会場
次期会頭挨拶
保育保健賞 表彰式
生涯研修システム認定証 授与式
- 14：00～16：00 **シンポジウムⅡ「感染症対策と地域連携」** 第1会場
 1. 「保育園の感染症対策」—地域の子どもたちは地域が守る—
 和田 紀之（感染症対策副委員長・医師）
2. 「集団保育と予防接種の重要性」
 —地域で予防接種率を上げるためには—
 多屋 馨子（国立感染症研究所感染症情報センター）
3. 「協議会のインシデント・アクシデントからみた感染症の特徴と防
 止策」
 藤城富美子（感染症対策委員長・看護師）

- 14：00～14：30 **講習会 エピペンの使用法**（講義・実習） 第2会場
横井 透（横井小児科内科医院）
受付：事前受付＋学会1日目（27日）先着300名
参加費：無料
- 14：30～16：00 **公開講座 「保育所における食を考える」** 第2会場
—保育所における食事の提供ガイドラインの意図—
1. 「子どもの食は、今」
堤 ちはる（日本こども家庭研究所母子保健研究部 栄養担当部長）
2. 「口の育ちからみた食」
井上美津子（昭和大学歯学部小児成育歯科学講座 教授）
3. 指定発言
丸山裕美子（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育指導専門官）
- 16：00～16：10 **閉会式**